

様式第8号（第26条、第32条、第36条、第37条関係）

排水指定施設
 特定施設 設置（使用・変更）届出書
 有害物質使用排水指定施設
 法定外有害物質使用特定施設

年 月 日

福島県知事

住所

届出者

氏名又は名称

法人にあつては、その代表者の氏名

福島県生活環境の保全等に関する条例第30条第1項、第41条第1項、第43条第1項又は第43条第3項（第31条第1項、第32条1項、第44条）の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受付年月日	年 月 日
第30条第1項及び第41条第1項関係	排水指定施設（特定施設）の種類	※施設番号	
	排水指定施設（特定施設）の構造	別紙1のとおり	※審査結果
	排水指定施設（特定施設）の使用の方法	別紙2のとおり	※備考
	汚水等の処理の方法	別紙3のとおり	
	指定事業場排水（特定事業場排水）の汚染状態及び量	別紙4のとおり	
	指定事業場排水（特定事業場排水）に係る用水及び排水の系統	別紙5のとおり	
第43条第1項及び第43条第3項関係	有害物質使用排水指定施設（法定外有害物質使用特定施設）の種類		
	有害物質使用排水指定施設（法定外有害物質使用特定施設）の構造	別紙6のとおり	
	有害物質使用排水指定施設（法定外有害物質使用特定施設）の使用の方法	別紙7のとおり	
	汚水等の処理の方法	別紙8のとおり	
	地下浸透水の浸透の方法	別紙9のとおり	
	地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙10のとおり	
業種及び事業の内容			

備考

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- 2 排水指定施設（特定施設）の種類欄及び有害物質使用排水指定施設（法定外有害物質使用特定施設）の種類欄には、福島県生活環境の保全等に関する条例施行規則（平成8年福島県規則第75号）第20条に掲げる号番号及び名称（特定施設にあつては、水質汚濁防止法施行令（昭和46年政令第188号）別表第1に掲げる号番号及び名称）を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 変更の届出の場合は、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 5 業種については、日本標準産業分類の分類表に定められた細分類により記入すること。

別紙1

排水指定施設（特定施設）の構造

工場又は事業場における施設番号		
排水指定施設(特定施設)号番号及び名称		
型 式		
構 造	別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。	
主 要 寸 法		
能 力		
配 置	別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。	
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考

- 1 配置の欄には、当該排水指定施設又は特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記入すること。
- 2 設置の届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用の届出の場合には設置年月日の欄に、変更の届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記入すること。

別紙2

排水指定施設（特定施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
排水指定施設(特定施設)号番号及び名称					
設 置 場 所					
操 業 の 系 統					
使 用 時 間 間 隔					
1 日 当 た り の 使 用 時 間					
使 用 の 季 節 的 変 動					
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種 類 ・ 項 目	通 常	最 大	通 常	最 大
汚 水 等 の 量 (m ³ /日)		通 常	最 大	通 常	最 大
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該排水指定事業場の指定事業場排水又は当該特定事業場の特定事業場排水に係る排水基準に定められた事項について記入すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
汚水等処理施設の設置場所									
設置年月日		年	月	日		年	月	日	
工事着手予定年月日		年	月	日		年	月	日	
工事完成予定年月日		年	月	日		年	月	日	
使用開始予定年月日		年	月	日		年	月	日	
種類及び型式									
構造	別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。								
主要寸法	別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。								
能力									
処理の方式									
処理の系統	別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。								
集水及び導水の方法									
使用時間間隔									
1日当たりの使用時間									
使用の季節変動									
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	量 (m ³ /日)								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法									
指定事業場排水(特定事業場排水)の排出方法									
排水先での利水目的									
その他参考となるべき事項									

備考

- 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該排水指定事業場の指定事業場排水又は当該特定事業場の特定事業場排水に係る排水基準に定められた事項について記入すること。
- 2 指定事業場排水(特定事業場排水)の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先の水域名を含め記入すること。
- 3 設置の届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用の届出の場合には設置年月日の欄に、変更の届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記入すること。
- 4 生活排水の処理の方法についても記入すること。

指定事業場排水（特定事業場排水）の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号					
指定事業場排水（特定事業場排水）の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
指定事業場排水（特定事業場排水）の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
その他参考とすべき事項					

備考 指定事業場排水（特定事業場排水）の汚染状態の欄には、当該排水指定事業場の指定事業場排水又は当該特定事業場の特定事業場排水に係る排水基準に定められた事項について記入すること。

別紙6

有害物質使用排水指定施設（法定外有害物質使用特定施設）の構造

工場又は事業場における施設番号		
排水指定施設(特定施設)号番号及び名称		
型 式		
構 造	別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。	
主 要 寸 法		
能 力		
配 置	別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。	
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考

- 1 配置の欄には、当該有害物質使用排水指定施設又は法定外有害物質使用特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記入すること。
- 2 設置の届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用の届出の場合には設置年月日の欄に、変更の届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記入すること。

別紙7

有害物質使用排水指定施設（法定外有害物質使用特定施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
排水指定施設(特定施設)号番号及び名称					
設 置 場 所					
操 業 の 系 統					
使 用 時 間 間 隔					
1 日 当 た り の 使 用 時 間					
使 用 の 季 節 的 変 動					
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種 類 ・ 項 目	通 常	最 大	通 常	最 大
汚 水 等 の 量 (m ³ /日)		通 常	最 大	通 常	最 大
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、有害物質による汚染状態について記入すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
汚水等処理施設の設置場所									
設 置 年 月 日		年 月 日				年 月 日			
工 事 着 手 予 定 年 月 日		年 月 日				年 月 日			
工 事 完 成 予 定 年 月 日		年 月 日				年 月 日			
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日				年 月 日			
種 類 及 び 型 式									
構 造		別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。							
主 要 寸 法		別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。							
能 力									
処 理 の 方 式									
処 理 の 系 統		別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。							
集 水 及 び 導 水 の 方 法									
使 用 時 間 間 隔									
1 日 当 た り の 使 用 時 間									
使 用 の 季 節 変 動									
消 耗 資 材 の 1 日 当 た り の 用 途 別 使 用 量									
汚 水 等 の 汚 染 状 態 及 び 量	種 類	通 常		最 大		通 常		最 大	
		処 理 前	処 理 後	処 理 前	処 理 後	処 理 前	処 理 後	処 理 前	処 理 後
	量 (m ³ /日)								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法									
その他参考となるべき事項									

備考

- 1 汚水等の汚染状態の欄には、有害物質による汚染状態について記入すること。
- 2 設置の届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用の届出の場合には設置年月日の欄に、変更の届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記入すること。

地下浸透水の浸透の方法

浸透施設の位置									
浸透施設の数									
浸透水	工場又は事業場における施設番号								
	量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項									

